



碧南ロータリークラブ週報

第2992回例会 令和3年10月6日(水)

- 会長 新美 雅浩
- 幹事 栗津 康之
- 会場監督(SAA) 岡本 耕也

2021-2022 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

- 会報委員 石川鋼勇・鈴木 洋・藤関孝典・小林 尚

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

第 2760 地区米山記念奨学委員会 委員 池田直樹様 (刈谷 RC)

会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。10月に入りまして、緊急事態宣言が解除されました。1か月ぶりにこうして会員の皆様と活気あるクラブの例会が開催できることを誠に嬉しく思っております。

先日、二十四節気の「白露」をご紹介しましたが、秋分の日を挟みまして、今は「寒露」になりました。露が冷気によって霜に変わる直前で、冬鳥が到来するという季節に差し掛かっている訳でございますけれども、相変わらず暑い日が続いております。地球温暖化の影響なのかわかりませんが、寒暖差が非常に大きくなっておりますので、会員の皆様におかれましては、ご自愛いただきながらお過ごしいただきたいと思っております。



新美雅浩会長

世の中では様々な行動制限の緩和がされまして、経済を回す為に実証実験が始まっております。また、今後の開発になると思っておりますけれども、コロナウイルスに対処する飲み薬への期待が広がっております。少しずつ世の中に明るい兆しが見えてきてるんじゃないかなあと思っております。一方で本当にこのまま感染が収まるのかということについては、まだまだ時期尚早でございます。この冬場を迎えるに当たりまして、第6波への警戒が必要になってくるのではないかとということが言われております。いずれにしても、引き続き会員の皆様のご協力を仰ぎながら、本年度のクラブ運営をして参りたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

先週の例会は高浜 RC さんと合同でガバナー公式訪問を実施致しました。大半の会員の皆

様はオンライン上でご参加いただくという形を取らせていただきました。合同例会としても、オンライン例会は初めての試みという形になりましたけれども、皆様にご協力いただきまして、大変スムーズな運営ができたと思います。沓名ガバナーからも例会を取り消さずに対応していることに対しまして、感謝のお言葉をいただきました。また、合同例会に先立って行われました会長幹事会でございますけれども、私が会長方針に掲げております「不易流行」という言葉に対しまして、非常に好感を持って受け止めていただきました。沓名ガバナーご自身が掲げられておられます「チェンジロータリー」を敢えて引き合いに出されながら、あくまで先達の築かれたロータリーの理念というものは不易である。そうした上で各クラブが掲げる課題に対して、それを対処する為にチェンジロータリーとして捉えていただければということを確認に仰っていただきましたので、これまで私の喉に引っ掛かっていた骨が取れるような思いでございました。また、「ロータリー奉仕デー」という合同事業が予定されておりまして、クラブの取り組みについて触れられました。会員の皆様には後程、IM 実行委員会で協議された内容につきまして、ご報告する機会があるかと思っております。お手元にある資料を確認していただきながらの経過報告になりますけれども、私から沓名ガバナーに対しまして、事前にご説明させていただきました。ロータリー奉仕デーにつきましては、本年度の RI の会長方針を受けた形で、沓名ガバナーの方針にも掲げられておりまして、碧南 RC は今年度 IM を主管致しますので、IM を絡めた形で地区方針の趣旨に沿って、一般市民に向けた奉仕事業を展開していただきたいとのことでした。そして、碧南 RC 単独で行うのではなくて、2つ以上のクラブが合同で行ってほしいということ踏まえまして、IM 実行委員会で検討を重ねられました。結果的には高浜 RC さんと合同で事業を行うという形で、今正に進めていこうというところがございます。皆様のご協力をお願いしたいと思います。この取り組み内容につきましても、沓名ガバナーから大変高い評価をいただきましたので、併せてご報告させていただきたいと存じます。

終わりになりますけれども、昨夜、非常に嬉しいニュースが飛び込んで参りました。ノーベル物理学賞を日本人科学者の眞鍋淑郎さんが受賞されました。誰もが認識する前から二酸化炭素による地球温暖化の問題を予見しながら、今から 40 年も前にその気候予測モデルをプログラミングして、警鐘を鳴らしてきたということで、そういった功績が高く評価されたということがございます。非常に嬉しく思います。心よりお祝い申し上げます、本日の会長挨拶とさせていただきます。

本日もどうぞよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ ロータリーレート変更のお知らせということで、RI 日本事務局より 10 月のレートのお知らせが届いております。現行 1 ドル 110 円から 112 円になります。
- ・ ガバナー事務所より「ガバナーノミニー・デジグネート



栗津康之幹事

(2024-25 年度ガバナー) 選出のご報告」が届いております。

- ・ 碧南市教育委員会スポーツ課より「第 49 回碧南市民駅伝大会及び碧南小学生駅伝大会 2022 の開催中止について (ご案内)」が届いております。
- ・ 10 月 13 日 (水) の 13 時 30 分より第 1 回次年度役員指名委員会が開催されますので、ご関係各位はご出席をよろしくお願い致します。

委 員 会 報 告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 65 名 (内出席免除者 13 名の内出席者 11 名) 出席者 56 名	
出席対象者 56/63 名	出 席 率 88.89%
欠席者 9 名 (病欠者 0 名)	

<ニコボックス>

第 2760 地区米山記念奨学委員会 委員 池田直樹様

米山記念奨学事業の卓話にお呼びいただき、ありがとうございます。いつもご支援いただきありがとうございます。今年度もご支援ご協力お願いいたします。

- 新美 雅浩君 } 先週のガバナー公式訪問、無事終わることが出来ました。皆様のご協力に
森田 雅也君 } 心より感謝申し上げます。
栗津 康之君 }
加藤 良邦君 } 10月1日、宗派並びに総本山誓願寺役職3期目の任命を受けました。4
年間頑張ります。
- 長田 豊治君 } 本日は、地区米山記念奨学委員会から米山記念奨学事業について卓話を頂
く池田直樹様をご紹介します。
- 新美 宗和君 } 10月1日、緊急事態宣言が解除され、やっと35日間の休業要請での休
業も終わりました。休業の間、ニュー愛知スタンダードの認定も取得し(星
3つ) 万全の体制でカラオケの営業を開始しました。めでたい!
- 杉浦 保子君 } ロータリーの友俳壇に10月号掲載されました。ささやかなうれしい日
になりました。季語は「日傘」。前を歩く人が突然振り向きまして。とてもス
テキなご婦人に、はっとしました。
- 鈴木 泰博君 } 木村徳雄様にたいへんお世話になりました。ありがとうございました。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

- 3日 黒田 昌司君 5日 清澤 聡之君 9日 平岩統一郎君
24日 岡島 晋一君 26日 角谷 修君 29日 杉浦 勝典君

奥様誕生日

3日	山中	寛紀君の奥様	恭子様	6日	杉浦	栄次君の奥様	ちづる様
12日	小林	清彦君の奥様	登美子様	17日	谷川	勝哉君の奥様	かおり様
18日	奥田	雪雄君の奥様	万里子様	21日	宮地	秀夫君の奥様	陽子様
25日	平松	則行君の奥様	啓子様	25日	石川	鋼勇君の奥様	絵梨子様

結婚記念日

6日	藤関	孝典君・千智様	37年	8日	谷川	勝哉君・かおり様	26年
17日	牧野	勝俊君・ひろみ様	34年	18日	鈴木	きよみ君・正徳様	49年
23日	鈴木	健三君・美津子様	38年				
24日	鈴木	並生君・まゆみ様	50年 (金婚)				
26日	栗津	康之君・尚子様	30年				
26日	大竹	密貴君・弥生様	25年 (銀婚)				
30日	植松	敏樹君・圭子様	54年				

入会記念日

23日 宮地 秀夫君

クラブフォーラム

「ロータリー米山記念奨学事業」

地区米山記念奨学委員会 委員 池田直樹様



池田直樹様

皆さん、こんにちは。只今ご紹介に与りました地区米山記念奨学委員会 委員の池田直樹です。所属クラブは刈谷 RC になり

まして、皆さんと馴染みがあるかと思えます。前もって、碧南 RC の皆さんにはいつも米山記念奨学事業に関してご協力ご支援いただきまして、誠にありがとうございます。私も米山に出てから日が浅いものですから、勉強する意味合いももちまして、皆様にご説明するなんておこがましいですが、話を聞いていただいて、今年もご支援をよろしくお願ひしたいと思ひます。

米山記念奨学事業のことは皆さんもご存じだと思いますが、動画がありますので、見ていただくとわかりやすいかなと思ひます。その中で奨学生の受け入れの話だとか、皆さんからご寄付をいただいたものがどのように使われているかというのがわかりやすいかと思ひますので、まずは見ていただきたいなと思ひます。

ありがとうございます。今見ていただいたのが米山記念奨学事業の大体の流れになります。ロータリアンと米山奨学生が交流し合っ、将来に向けての活動をしているということがわかっていただけたかと思ひます。

米山記念奨学事業は日本全国 34 地区のロータリークラブの合同活動による日本独自の事

業であります。その主な概要は日本で学ぶ外国人留学生を世話クラブ、カウンセラー制度で交流を重視して支援活動することです。2000年代に入ってから米山記念奨学事業がRIの定める多地区合同活動として認められるようになったという歴史があります。

米山記念奨学金は外国人留学生を対象とする民間の奨学金では国内最大規模であります。2021年度は日本全国で910人の奨学生に奨学金を与えております。その内、第2760地区では54人が採用されておまして、2022年度は51人を予定しております。累計では世界129の国と地域から22,267人を支援しております。ここで碧南RCさんから「中国籍の奨学生の割合はどうなんでしょうか？」というご質問がありましたので見てみますと、2021年度の奨学生の出身国は中国が43.1%、ベトナムが13.1%、韓国が9.5%の順になっております。累計では中国が34.6%、韓国が20.9%、台湾が16%の順になっております。やはり最近はベトナムの方が多くなってきているという形であります。

奨学生の数をどうやって決定して、選考しているのかということなのですが、採用基準は全国统一になっておまして、勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本との懸け橋になるような人材を選んでいるという形になります。家庭状況や経済状況は評価の対象にはしておりません。

寄付金の状況ですが、2001年は17億円の寄付をいただいております。近年は13~14億円になっております。寄付金にはクラブから会員数分を納める形の「普通寄付金」と、個人・法人・クラブから任意で支援していただく「特別寄付金」の2種類があります。この寄付金が米山記念奨学事業を支えることとなりますので、皆さんにご理解いただき、ご支援いただければと思っております。第2760地区の個人平均寄付額は13,866円（全国平均15,516円）で、34地区中18位であります。特別寄付者割合は全国平均46.4%に対して、第2760地区は31.8%になっております。因みにトップは第2840地区の85.9%であります。この割合が上がっていけば、米山記念奨学事業が助かるかなと思っておりますので、よろしくお願い致します。

米山奨学生が巣立っていくと、米山学友という形になっていきます。そして、学友からロータリアンになる人も存在します。また、東日本大震災の時は国内外の学友から760万円、熱海土砂災害の時は150万円の義援金が送られました。実は災害時だけに留まらず、米山記念奨学会への寄付も累計約3,980万円（2021年6月末現在）に達しておまして、ロータリアンの思いに触れた奨学生からの恩返しとして、こういったところにもその気持ちが表れてくるということを最後にお伝えしたいと思っておりました。

是非、碧南RCさんで奨学生を受け入れていただき、奨学生の未来に貢献していただければと思っております。本年度も皆さんのご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

どうもありがとうございました。

次回例会案内

令和3年10月20日（水）

卓話「開業医からみた新型コロナウイルス感染症」 会員 山中寛紀君